

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	日本語上級会話	科目コード	5000
シラバスコード	19ABA4-5000		
授業時数/週	2 時間		
開講年次・学期	2年・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	村田守弘		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	教室活動を通じてコミュニケーション能力を養成する。卒業発表のスピーチ練習。
到達目標	自分の言いたいことを整理して説得的に伝えたり、相手の感情に配慮して伝えたりすることができる。
授業方法	ペア、グループでの練習などの教室活動
実践的教育の内容	
評価方法	定期試験70%文法能力、社会言語能力、談話能力、ストラテジー能力、課題遂行力について評価 平常評価(授業での発言、会話練習の様子など)30%
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 ウォーミングアップ、雰囲気作り。 雑談力を磨く グループで協力する
	第2週 内容を整理してわかりやすく伝える。 説明のコツ
	第3週 内容を整理してわかりやすく伝える。 引用の方法を知る
	第4週 内容を整理してわかりやすく伝える。 フィラーの働き
	第5週 内容を整理して説得的に伝える。 依頼の方法
	第6週 内容を整理して説得的に伝える。 説得の方法
	第7週 相手の感情に配慮して伝える。 悩み相談
	第8週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ1
	第9週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ2
	第10週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ3
	第11週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ4
	第12週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ5
	第13週 卒業発表 スピーチ練習 よいスピーチとは スピーチの練習
	第14週 卒業発表 スピーチ練習 スピーチの練習
	第15週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ6
	第16週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ7
	第17週 相手の感情に配慮して伝える。 ロールプレイ8
教科書・教材	「コミュニケーションのためのクラス活動40」スリーエーネットワーク:ISBN9784883193615 「ロールプレイ玉手箱」ひつじ書房:ISBN0784883195800ほか
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし